



全身型重症筋無力症治療薬「ジルビスク®」個人宅無料配送サービス開始

- 温度管理が必要な注射剤を患者さん宅へ配送することによる患者負担の軽減
- 「グレーゾーン解消制度」を活用し、消費者庁および厚生労働省より景品表示法との整合性を確認

ユーシービージャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代取締役社長：菊池 加奈子）は、本日発売した補体(C5)阻害剤「ジルビスク®皮下注 16.6mg / 23.0mg / 32.4mg シリンジ」〔一般名：ジルコプランナトリウム〕を使用する全身型重症筋無力症 (gMG)患者さんを対象に、ジルビスク皮下注射剤の個人宅への無料配送サービスを開始したことをお知らせします。

ジルビスクは、gMG 患者に処方される 1 日 1 回投与の皮下注射剤です。在宅による自己投与が可能のため、患者さんの通院負担を軽減する利点がある一方、易疲労性（いひろうせい：疲れやすいこと）が特徴である gMG の患者さんにとって、複数回分まとめての持ち帰りや運搬時の温度管理は大きな負担となります。

ユーシービージャパンは、そのような負担が患者さんの治療への積極的関与や薬剤の継続的な適正使用を妨げる要因にもなり得ると考え、患者さんの費用負担がない「ジルビスクの患者さん個人宅への配送サービス」を行うこととしました。また、この新サービスは、産業競争力強化法に基づく「グレーゾーン解消制度*」により、景品表示法が定める景品類に該当しないことが消費者庁および厚生労働省により確認されました。

ユーシービージャパンは、よりよい疾患治療のためには、薬剤の有効性や安全性と同等に、患者サポートが重要と考えます。重篤な疾患を抱える人々が前向きに治療に取り組める環境を整え、治療効果と QOL の向上につながるよう、これからも取り組んでまいります。

*経済産業省 グレーゾーン解消制度（参考 URL）

https://www.meti.go.jp/policy/jigyousaisei/kyousouryoku_kyouka/shinjigyo-kaitakuseidosuishin/index.html

ジルビスクの個人宅配送サービスについて

サービス利用者（患者さん）と当社にて利用契約書を締結の上、サービス利用者が薬局を指定し、処方箋を受領した薬局が提携事業者（医薬品卸）に薬剤を発注し、提携事業者が個人宅配送を行います。

本サービスは、昨年12月にサービスを開始した患者サポートプログラム「ONWARD」の一環で、ジルビスクを使用する患者さんも登録により、24時間対応の相談サービスなどONWARDの他のサービスも受けることができます。（配送サービスはジルビスク使用の患者さんのみ利用可能）また、配送のオーダーもONWARDのアプリ（LINEアプリ）から行うことができます。



全身型重症筋無力症（gMG）について

gMGは、有病率が全世界で100万人につき100人から350人と言われる希少な自己免疫疾患です。

gMGの患者さんは、眼瞼下垂、複視、嚥下困難、咀嚼困難、発語困難などのさまざまな症状を有し、また、生命を脅かすような呼吸筋の重度の筋力低下を引き起こすことがあります。gMGでは、病原性自己抗体が、シナプス後膜上の特定のタンパク質を標的とすることにより、神経筋接合部におけるシナプス伝達を阻害すると考えられています。これにより、神経が筋肉に連絡する方法が妨げられることにより、筋肉が収縮しにくくなります。

UCB（ユーシービー）について

UCB（www.ucb.com）は、ベルギーのブリュッセルに本社を置くグローバルバイオフार्マで、ニューロロジーや免疫・炎症領域の重篤な疾患と共に生きる患者さんのより良い生活の実現を目指して、革新的な医薬品の研究開発ならびにソリューションの提供に力を注いでいます。約40カ国に拠点を置き、従業員数は8,700名あまりを擁しており、2022年の収益は55億ユーロでした。UCBはユーロネクスト・ブリュッセル証券市場に上場しています。

ユーシービージャパン株式会社（<https://www.ucbjapan.com>）はUCBの日本法人として1988年に設立され、抗てんかん薬「イーケブラ®」、「ビムパット®」、関節リウマチ治療薬および乾癬治療薬「シムジア®」、新規機序を持つ乾癬治療薬「ビンゼレックス®」を中心に医薬品事業を展開しています。患者さんにとっての価値を創造するバイオフार्マリーダーとして、従来の治療で十分な改善が得られなかった患者さんに、新たな治療の選択肢を提供することを目指しています。

報道関係お問合せ:

ユーシービージャパン株式会社 広報
03-6864-7650